

有意義な国際親善を目指して

中学生国際交流壮行会

中学生国際交流研修事業の壮行会が8月6日、中央公民館で開かれ、引率する浦野収入役をはじめ約40人が出席して、豪州のコーローハイスクールへ派遣される2・3年生10人の生徒を激励しました。豊かな国際感覚を身につけた生徒を育成するのが目的。派遣生徒代表の石崎隆敏さんが「ホームステイを通して英語を学び、有意義な国際親善になるよう頑張ります」と述べたほか、生徒全員が海外に向かう抱負を語りました。



海外派遣に先立ち抱負を語る生徒

ウォーキングで自然を満喫

第198回利根川堤ハイキング



自然を感じながら歩く参加者たち

心身の健康づくりを目的とした東武鉄道主催の第198回利根川堤ハイキングが8月23日、川俣駅を発着点に県内外から1,288人が参加して開かれました。参加者たちは、ふるさと産業文化館、桜並木路、利根川堤、川俣駅約12kmのコースを自分にあつたペースで、町の自然を満喫しながらウォーキングに汗を流しました。参加者は「自然を感じながら歩くことは気持ちがいいです」と話してくれました。

住民の生命・財産を守って

非常召集訓練

8月30日早朝、町では、職員の防災に対する責務と意識高揚を図るため抜き打ち的に非常召集訓練を行いました。震度5弱の地震発生との想定で、役場に災害対策本部を設置し、情報収集活動のため午前6時にオフトーク通信等で非常召集。対象者は町職員や分署職員、消防団員の62人で、このうち60人が30分以内に登庁。斎藤町長は「万一のとき住民の生命・財産を守り、被害を最小限に食い止めてください」と訓示しました。



斎藤町長に人員報告する町職員

制度の説明やアドバイス

介護保険出前講座



説明を真剣に聞き入る皆さん

8月4日、中谷住民センターで介護保険出前講座(個別住民説明会)が開かれました。この講座は、介護を社会全体で支え合う介護保険制度への理解を深めていただくため、希望する団体や行政区のもとへ伺い説明するもの。この日は、町や町在宅介護支援センター等の職員が制度の説明や実際に申請する際の注意点をアドバイスするなどし、参加した30人のかたがたはメモをとりながら熱心に耳を傾けていました。